

電力設備情報を活用した不正口座開設等防止サービスの事業開始について
～「規制のサンドボックス制度」認定プロジェクト、初の事業化～

2019年10月21日
株式会社カウリス
関西電力株式会社

株式会社カウリス（以下、カウリス）と関西電力株式会社（以下、関西電力）は、本日、電力設備情報を活用した不正口座の開設等防止サービス（以下、本サービス）に関する業務提携契約を締結し、本サービスの事業を開始いたします。

近年、金融インフラが犯罪や資金洗浄等に用いられる等、犯罪による収益との関係が疑われる取引（疑わしい取引）が多発しており、その早急な対応が求められています。そうしたなか、両社はこれまで2019年3月6日に認定を受けた「新技術等実証制度^{*}」において、カウリスが保有するなりすまし等の不正アクセス検知技術と、関西電力が保有する電力設備情報の一部を組み合わせた、新たな技術の実効性を検証してまいりました。

今回、本実証の有用性が確認できたことから、認定プロジェクトとして初めての事業化に至ったものです。

本業務提携により、両社が持つ強みを組み合わせることで、ネット社会の利便性を享受できるインフラを構築し、不正口座の開設といった社会問題の解決に貢献するとともに、より付加価値の高いサービスの創出に努めてまいります。

※「新技術等実証制度」（いわゆる「規制のサンドボックス制度」）は、新しい技術やビジネスモデルを用いた事業活動を促進することを目的に、生産性向上特別措置法（2018年6月6日施行）に基づき創設されました。

本制度は、参加者や期間を限定すること等により、既存の規制の適用を受けることなく、新しい技術等の実証を行うことができる環境を整えることで、迅速な実証を可能とするとともに、実証で得られた情報・資料を活用できるようにして、規制改革を推進する制度です。

添付資料：電力設備情報を活用した不正口座開設等防止サービスの事業開始について

<本件に関するお問合せ先>

■株式会社カウリス 担当：島津 TEL 03-4520-7975
■関西電力株式会社 送配電カンパニー 広報グループ TEL 06-7506-9815